



# 令和4年度 青森県立中里高等学校 なかどまり卒業証書授与式

4月

APR 2022 No.205



## 最後の卒業生が旅立つ

地域に愛されつづけ令和4年3月31日に閉校となった中里高校の卒業式が3月1日(火)に行われ、最後の卒業生10名が旅立ちました。

しらはましげる  
白濱 卯 校長は「卒業生10名に出会えたことが誇り。一生忘れない。4月から新しい環境になるが、自分が信じた道を精一杯生きてほしい」とエールを贈りました。

生徒代表の米塚麻耶さんは「長いようで短い3年間だった。この学校で過ごした思い出は一生の宝物。ここまで元気に過ごせたのは、育ててくれた両親や先生方、地域の皆さんのおかげ」と感謝の言葉を述べました。



3年間担任を受け持っていた阿部佑先生は「3年前の入学式するとき、担任業務は5年ぶりで緊張していたが、初々しい皆さんの姿に緊張が吹き飛び、ワクワクしたことを今でも覚えている。みなさんのさらなる成長を期待している」と卒業生たちに話しました。

総勢3,576名の卒業生を送り出した中里高校は46年の歴史に幕を閉じます。

しかし、同窓生だけでなく、地域の皆さんの心の中で生き続けることでしょう。